

2026年4月21日

各位

## 金沢信用金庫

## 中小企業景気動向調査の結果について

金沢信用金庫（理事長 広岡 克憲）では、中小企業景気動向調査を四半期毎に実施しています。つきましては、今期（2026年1～3月）の調査結果を下記のとおりご案内いたします。

## 記

## 概況 [業況・売上額・収益ともに改善]

金沢信用金庫が行った中小企業93社の景気動向調査（調査回答先：金沢市中心の業務区域内149社・回答率62.4%）の概況は次のとおりです。

今期の全産業ベースの業況判断D I（「良い」・「やや良い」－「悪い」・「やや悪い」の構成比、以下同じ）は▲14.0（前期6.1）と▲20.1ポイント悪化しました。

業種別では、建設業が▲5.6（前期53.8）と▲59.4ポイント、製造業が▲33.3（前期▲12.5）と▲20.8ポイント、不動産業が▲14.3（前期0.0）と▲14.3ポイント、卸売業が0.0（前期14.3）と▲14.3ポイント、サービス業が0.0（前期8.3）と▲8.3ポイント、小売業が▲5.9（前期0.0）と▲5.9ポイント悪化しました。全産業ベースでの来期予想D Iは▲3.2と10.8ポイント改善すると予想しています。

また、全産業ベースの売上額判断D Iは▲25.0（前期19.5）と▲44.5ポイント悪化し、収益判断D Iも▲19.8（前期16.0）と▲35.8ポイント悪化しました。来期予想では、売上額判断D Iが15.1と40.1ポイント、収益判断D Iも10.8と30.6ポイント改善すると予想しています。

今回の調査で経営上の問題点として最も多かった回答は「人手不足」（全回答中37.6%）で、以下、「売上の停滞・減少」（全回答中34.4%）、「人件費の増加」（全回答中34.4%）となりました。また、当面の重点経営施策として最も多かった回答は「人材を確保する」（全回答中36.6%）で、以下、「経費を節減する」（全回答中35.5%）、「販路を広げる」（全回答中25.8%）という結果となりました。

（注）2025年10～12月を前期、2026年1～3月を今期、2026年4～6月を来期といたします。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】  
金沢信用金庫 営業店サポート部  
〒920-8710 金沢市南町1-1  
TEL (076) 231-0274 (ダイヤル)  
FAX (076) 231-7864